

KOTO CITY, TOKYO

江東区

長期計画（後期）

2025年 ————— 2029年

江東区長期計画（後期）概要版

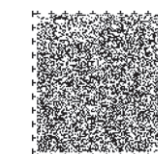
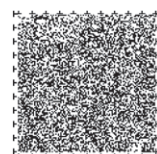
令和7年3月

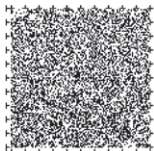
印刷物登録番号（6）47号

編集発行：江東区政策経営部企画課

東京都江東区東陽4-11-28

電話03（3647）9111（代表）





江東区長

大久保 朋果



「江東区」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。

神社・仏閣が多く、商店街が賑やかな人情溢れるお祭りのまち。2020オリンピック・パラリンピック大会のレガシーを誇るスポーツのまち。豊洲市場や東京都現代美術館を有する食とアートのまち。木材や工業の歴史を持つ、戦後の日本の復興を支えた産業のまち。世界的にも有名な魅力ある商業施設が立ち並ぶ最先端のまち。川と海に囲まれた、水辺と緑豊かなまち・・・。

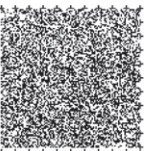
これらはすべて、江東区の持つ一面です。区では、平成21年におおむね20年後の未来を描いた基本構想を策定し、区の将来像を「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」と定め、まちづくりに取り組んできました。その後、中央防波堤埋立地の区域編入や、豊洲への中央卸売市場の移転、臨海部のまちづくりの進展、保育待機児の解消や、高齢者施設の整備のほか福祉サービスの向上など、この15年間に本区は大きく進展し、人口規模も拡大しました。令和の今、本区は多彩な魅力と可能性に満ちたまちとなりました。

そして、本区のまちづくりは新たなステージを目指し、続いていきます。

今回の長期計画後期計画は、今後5年間のまちづくりの羅針盤として策定しました。「地下鉄8号線延伸を契機とした魅力あるまちづくり」と「区民が安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくり」を特に取り組むべき重要課題に定めるとともに、環境、こども、地域コミュニティ、高齢者、障害者、まちづくり、魅力発信など重点的に取り組むべき7つのプロジェクトを定めました。この重要課題・重点プロジェクトをはじめ、江東区がより暮らしやすく、より笑顔あふれるまちとなるよう、全力で取り組んでまいります。

5年後となる令和11年度には、本区はさらなる発展を遂げているでしょう。地下鉄8号線延伸や区役所新庁舎建設に併せたまちづくりは地域の方々と共にさらに進み、将来の姿もより具体的になっているでしょう。防災、福祉、子育て、地域交通等、行政サービスは施策の充実やDXの進展に伴い、より向上しているでしょう。今年から本格的にスタートしたシティプロモーションにより、江東区のポテンシャルの高さが伝わり、国内外からより多くの方が観光に、また生活の舞台として、江東区を選び、訪れているでしょう。

来るべき未来を目指し、区民の皆さんと共に、本区職員一丸となり、新たな歩みを進めてまいります。江東区議会、東京都、国等、関係するすべての皆様のご協力・ご支援を心からお願い申し上げます。



みんなでつくる
伝統、未来 水彩都市・江東



基本構想の概要

1 江東区の基本理念と将来像

基本構想では、3つの基本理念に基づき、将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」とし、それぞれの分野ごとに具体化した、目指すべき江東区の姿を定めています。

基本理念

- ☑ 先人たちが築き上げた、江東区の良き伝統を継承・発展させ、次の世代が誇ることのできる江東区をつくります
- ☑ 区民はまちづくりの主役であり、区民と区はともに責任を持って江東区をつくります
- ☑ 区民がお互いの人権を尊重し、区民一人一人が生き生きと暮らせる江東区をつくります

江東区の将来像

みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東

目指すべき江東区の姿

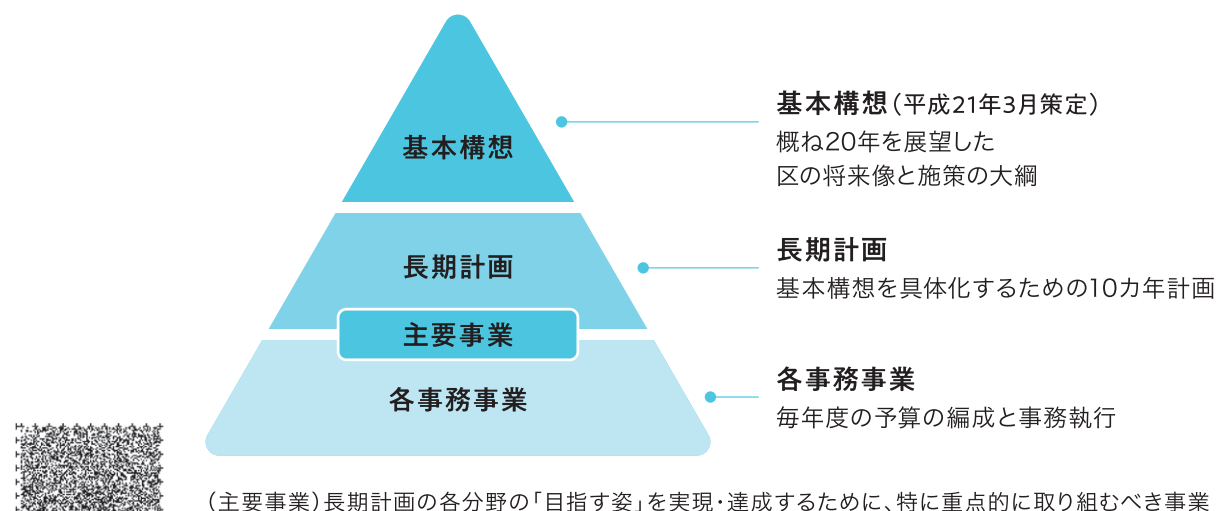
1. 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち
2. 未来を担うこどもを育むまち
3. 区民の力で築く元気に輝くまち
4. とともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち
5. 住みよさを実感できる世界に誇れるまち

長期計画の概要

1 計画の位置づけと体系

長期計画は、江東区のまちづくりと区政運営の具体的指針となるものであり、基本構想の実現を目指し、具体的方向性を明確にするものです。

基本構想に示された江東区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」の実現を目指し、下記のような計画を体系とします。



2 計画の期間

本計画の計画期間は、第2期長期計画として、令和2年度から令和11年度までの10か年とします。このうち、令和2年度から令和6年度までを前期、令和7年度から令和11年度までを後期とします。

平成22 (2010) ~ 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) ~ 年度	令和6 (2024) 年度	令和7 (2025) 年度	令和8 (2026) 年度	令和9 (2027) 年度	令和10 (2028) 年度	令和11 (2029) 年度
平成21年策定 基本構想20年								
第1期長期計画 (前期)(後期)		第2期長期計画 (前期)		第2期長期計画 (後期)				
				各事務事業(毎年度)				
				...				

3 進行管理

長期計画には、施策ごとに、施策が目指す江東区の姿を目標として示すとともに、施策の成果や状況を測る指標(モノサシ)を設定しています。

長期計画の推進にあたっては、各年度の予算に基づき施策や各事務事業を実施しながら、施策ごとの指標を活用しつつ、その成果や社会状況の変化について評価を行う「行政評価システム」を活用します。

評価にあたっては、多面的かつ客観的な視点に立った評価を行い施策に反映させるため、外部評価を実施します。区民・外部有識者等と区が対話を通じて評価を行い、評価結果を可能な限り予算へ反映させることで、PDCAサイクルを適切に運用し、長期計画が目指す将来像を実現します。

Plan(計画)

- ・長期計画
- ・各事務事業

Do(実行)

- ・各年度の予算・事務執行

Action(改善)

- ・次期予算への反映
- ・新規事業の検討
- ・事業の「レベルアップ(内容の充実)」、「維持」、「廃止」の検討

Check(評価)

- ・施策評価
- ・事務事業評価
- ・外部評価

江東区を取り巻く状況

変化の激しい現代社会において、区政の方向性を見定めるためには、区政を取り巻く社会経済情勢等を踏まえ、江東区における地域課題や区民ニーズに的確に対応していく必要があります。本計画策定にあたり、考慮すべき主な国や都の動向を以下に掲げます。

1. 人口動態と少子高齢化

- 日本は少子化による急速な人口減少と高齢化に直面しており、国は「こども未来戦略」に基づき経済的支援の拡充や育児休業制度の改善、教育費負担の軽減といった取り組みを推進。
- 高齢者の割合が総人口の29.1%に達し、医療や介護の必要性が増大。一方、生産年齢人口は急減し、地域社会の担い手や福祉人材の不足が深刻化する見込み。

2. 経済と雇用の状況

- 日本経済は総合経済対策の進捗により、賃上げや企業の設備投資意欲などが重なり、民間需要主導の経済成長が期待されている。
- 世界的な金融引締めや中国経済の先行き懸念など海外景気の下振れリスク、物価上昇、地政学リスクなど、地方財政への影響が懸念されている。

3. グローバル化と多様性

- 技術の発展と経済のグローバル化により、人・物・金・情報の流れが地球規模に拡大しており、外国人旅行者数や在留外国人数は令和5年に過去最多を更新。
- 日本は「外国人材の受け入れ・共生のための総合的対応策」を進め、外国人が等しく就労、教育、医療、災害支援などの環境を整備。
- 多様性の理解を深めるため、性的指向およびジェンダーアイデンティティに関する法律が制定され、個人の尊重や不当な差別防止に向けた取り組みが進んでいる。

4. 情報通信技術の進展

- 国は「Society 5.0」を提唱し、経済成長と社会的課題解決を両立するため、新技術を活用する取り組みを進めている。新たな技術をさまざまな分野に応用し、地域活性化や未来社会の実現を目指している。

5. 自然環境と持続可能な循環型社会

- 地球温暖化や自然災害リスクの増大、資源・エネルギー不足、環境汚染などが世界中で深刻化しており、持続可能な地球環境の構築が求められている。
- 国は第6次環境基本計画を策定し、地域循環共生圏の構築やカーボンニュートラル、サーキュラーエコノミー、ネイチャーポジティブを推進する政策を進めている。

6. 自然災害に備えた対応

- 地球温暖化と気候変動により、台風や豪雨の風水害や土砂災害が増加しているほか、首都直下地震の発生確率が高まり、巨大地震のリスクが懸念されている。
- 国民の生命・財産を守り、社会の重要機能を維持するため、防災・減災、国土強靱化の取り組みや「自助」「共助」「公助」の連携強化が必要。

7. 公共施設等の総合的な管理・運用

- インフラ資産の老朽化が進み、改修や改築による財政負担が増大。
- 人口動態や行政需要の変化を考慮し、中長期的な視点で計画的な維持管理・更新が必要。

計画推進の視点

行政だけが地域課題解決の主体ではないことや、より大きな地域課題を捉えることの重要性から、「協働の視点に立った課題解決」、「SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえた取り組み」、「DXの推進」の3つの視点を踏まえて計画を推進します。

1 協働の視点に立った課題解決

協働とは、区民、市民団体(地縁団体、ボランティア団体、NPO法人等)、大学、事業者等地域の多様な主体と区が、互いの立場や強みを活かすとともに、協働意識の醸成を図り、地域の課題解決や目的の実現に向けて協力することをいいます。

区では、協働推進に関する基本的な考え方に基づき、区民満足度の向上と地域の活性化を図るため、区民、市民団体、事業者等と区がともに地域課題の解決に取り組む「協働」を積極的に推進し、支援を行います。

基本的姿勢

- | | |
|------|--|
| 対等性 | 互いに対等なパートナーであることを認識し、それぞれの主体性や特性を活かした役割と責任を果たします。 |
| 相互理解 | 話し合いを重ねながら、地域の課題や協働の目的を共有し、それぞれの組織や手法を尊重した相互理解を図ります。 |
| 評価 | 区民や第三者からの客観的な評価を受け、協働の効果を検証していきます。 |

2 SDGs(持続可能な開発目標)を踏まえた取り組み

SDGs(持続可能な開発目標)とは、平成27年9月の国連サミットで採択された、2030(令和12)年までに世界中で取り組む17の国際目標で、先進国を含めた全ての国で取り組みが進められています。

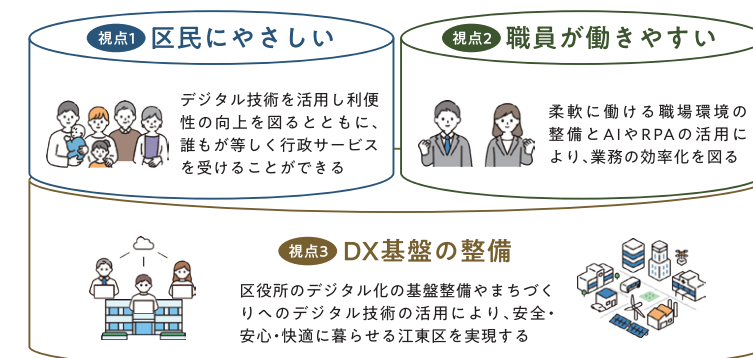
本計画に掲げた各施策の取り組みは、区民の健康や福祉、質の高い教育、住み続けられるまちづくりなど、SDGsに掲げている目標や方向性と同じにするものです。次期計画期間中にSDGsの目標年である2030年を迎えることも踏まえ、引き続きあらゆる施策においてSDGsを念頭に取り組んでいきます。

3 DXの推進

近年のICT(情報通信技術)の発展やネットワーク化は目覚ましく、社会経済のあり方や産業構造が大きく変化し、より便利で豊かな社会づくりを目指す活動が展開されています。

「江東区DX推進計画」に基づき、デジタル社会を形成するDX基盤を整備し、デジタル技術を活用して区民にやさしく、職員が働きやすい、誰もが便利で快適に暮らせる「Smart KOTO」の実現を目指し、より一層、DXの推進に向けて取り組んでいきます。

Smart KOTO
～デジタルの力で未来に繋ぐ～



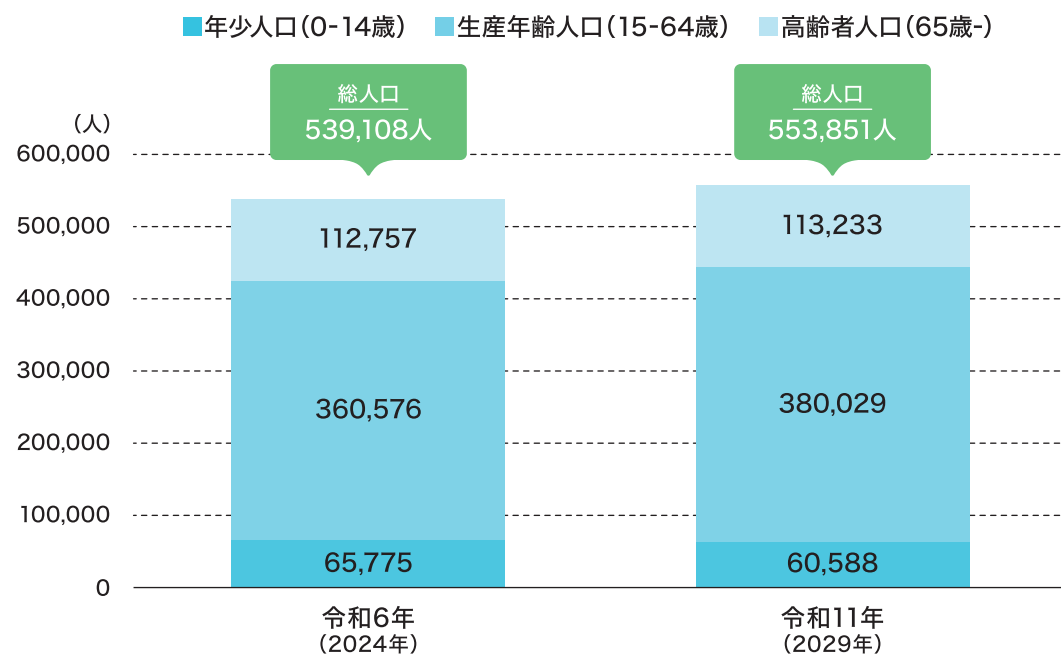
計画の前提

1 計画人口

江東区の人口は、令和6年には約53.9万人となっており、今後、令和11年に概ね55.3万人まで増加すると推計しています。

【江東区の人口の推移】

(各年1月1日現在)



※人口構成の合計は四捨五入の関係で一致しないことがあります。

2 財政計画

財政計画の策定にあたっては、現行の行財政制度や税制度によることを前提として、人口推計や主要経済指標等に基づき推計しました。

【一般会計財政収支見込】

(単位:百万円、%)

区 分		令和7年度		令和7～11年度	
		金 額	構成比	金 額	構成比
歳 入	区税等(一般財源)	160,804	57.7	821,045	59.3
	国・都支出金	74,503	26.8	367,704	26.5
	繰入金	25,871	9.3	118,059	8.5
	特別区債	6,667	2.4	21,549	1.6
	その他	10,609	3.8	56,861	4.1
	計	278,453	100.0	1,385,219	100.0
歳 出	義務的経費	122,965	44.2	623,741	45.0
	投資的経費	44,846	16.1	228,275	16.5
	その他の経費	110,642	39.7	533,203	38.5
	計	278,453	100.0	1,385,219	100.0

3 都市計画

この長期計画では、「江東区都市計画マスタープラン2022」に定める重点戦略と将来都市像、将来都市構造に基づき、都市づくりを進めていきます。

将来都市像

基本構想における「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」の実現に向けて『将来都市像』を設定し、「目指すべき江東区のまちの姿」を展開しています。

概ね2040年代を見据えたまちづくりを進めるため、以下のとおり「将来都市像」を設定しています。

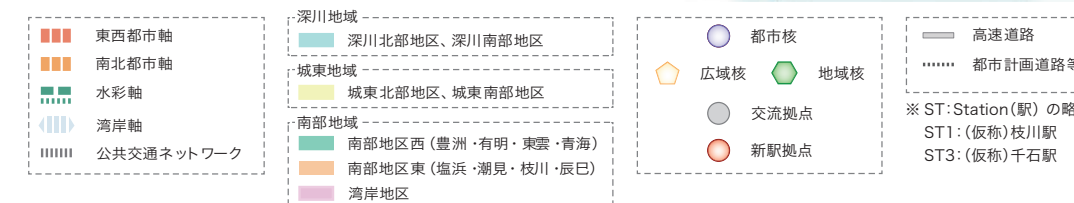
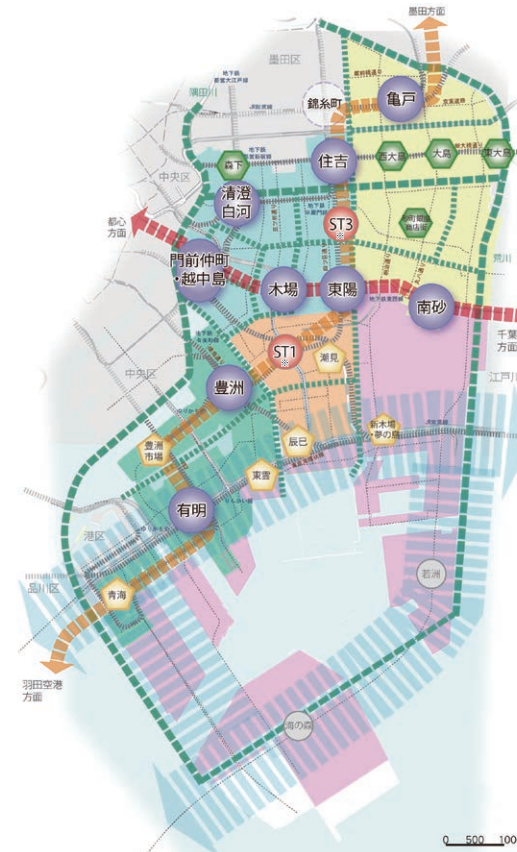
「持続的に発展する共生都市」

目指すべき江東区のまちの姿

「将来都市像」の実現に向けて、5つの「目指すべき江東区のまちの姿」を展開しています。

1. 災害や環境変化などに対する回復力の高い持続可能なまち
2. 水辺と緑に彩られ、快適で心豊かな生活が享受できるまち
3. 多様な人が住みやすく健康に生き生きと暮らせるまち
4. 交流・活動によるにぎわいが絶えず、成長し続けるまち
5. 区民の力で新たな価値を創造し、未来に発信するまち

目指す将来都市構造図



4 施設整備・改修計画、新庁舎の建設

施設整備・改修等の基本方針

都市インフラを含め、公共施設の老朽化の進行に対し、「江東区公共施設等総合管理計画」に基づき、計画的かつ効果的な保全・更新を着実に進め、将来にわたる安全性・強靱性を確保し、必要な機能・サービスの持続的な提供を図ることで、成長の基盤を支える強靱な都市づくりを推進します。

行政ニーズの変化に沿った対応

計画的な改修と改築

コストの縮減等の効率化

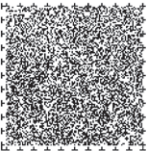
必要に応じた施設のあり方の見直し

施設整備・改修の対象施設

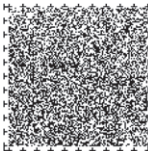
次表に掲載する施設を整備・改修の対象とし、具体的な計画は、主要事業として示します。なお、主要事業は、行政評価の結果や社会状況の変化等に基づき、毎年度見直しを行います。

【施設整備・改修計画表】

分野	施策	施設種別	工事種別	事業計画				
				後期				
				7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
緑・環境	1	区立公園	整備					1施設
		緑道公園	改修	南砂緑道公園、大島緑道公園				
		若洲公園		若洲公園				
		区立公園		各区立公園				
		区立児童遊園		各児童遊園				
		水辺の散歩道	整備	553m	都の護岸整備に合わせて整備			
		潮風の散歩道		466m	50m	167m	267m	258m
子育て・教育	4	認可保育所	改築	辰巳第三保育園、亀戸保育園				
			改修	南砂第二、亀高第二、南砂第三、東砂第二、南砂第五、南砂さくら、東陽、東砂第四、南砂第四、南砂第一、塩浜、潮見、東雲、千田、北砂				
	5	子ども家庭支援センター	整備			1施設		
			改修	深川北、東陽				



分野	施策	施設種別	工事種別	事業計画				
				後期				
				7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
子育て・教育	7	小学校	改築	小名木川、第六砂町				
			改修	深川、東雲、豊洲、枝川、越中島、第一亀戸、毛利、南砂、東川、第三大島				
		中学校	改修	深川第六、第二南砂、東陽、第四砂町				
			幼稚園	改修	施設の状況に応じた改修を各園にて実施			
	8	児童館	改築	東砂				
			改修	豊洲、古石場、大島、亀戸、東雲				
		江東きッズクラブ	改築	小名木川、東砂児童館、六砂				
			改修	深川、東雲、北砂、豊洲、枝川、越中島、一亀、毛利、南砂、東川、亀戸児童館、三大、東雲児童館				
産業・生活	10	産業会館	改修	産業会館				
	11	地区集会所	改修	大島中央				
	13	図書館	改修	枝川図書サービスコーナー				
	14	区民体育館（スポーツセンター）	改修	スポーツ会館、東砂				
		屋外区民運動施設	改修	夢の島野球場（4グラウンド）、夢の島競技場				
	15	歴史文化施設	改修	伝統芸能稽古場				
		江東公会堂	改修	江東公会堂				
健康・福祉	17	保健相談所	改修	深川南部、深川、城東南部				
	19	福祉会館	改築	東砂				
			改修	古石場、東陽				
		高齢者総合福祉センター	改修	高齢者総合福祉センター				
		高齢者在宅サービスセンター	改修	枝川、白河、東陽				
		特別養護老人ホーム	整備	1施設			1施設	1施設
				亀戸九丁目			辰巳一丁目	大島一丁目
			改修	塩浜ホーム				
		認知症高齢者グループホーム	整備	2施設	2施設	2施設	2施設	2施設
		介護専用型ケアハウス	整備	1施設			1施設	1施設
	亀戸九丁目					辰巳一丁目	大島一丁目	
	都市型軽費老人ホーム		整備	1施設			1施設	1施設
	亀戸九丁目				辰巳一丁目	大島一丁目		



重要課題・重点プロジェクト

重要課題・重点プロジェクトの位置づけ

重要課題

江東区が抱える課題の中でも、江東区のまちづくりに大きな影響を及ぼす政策的な課題

重点プロジェクト

分野ごとの重点的に取り組むべき課題や、施策単独で解決できない横断的な課題に対応するための取り組み

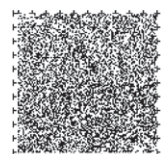
I 重要課題

地下鉄8号線延伸を契機とした 魅力あるまちづくり

- 地下鉄8号線の延伸を契機として、新たな回遊性の創出や区全域にまちづくりの機運醸成が期待され、区のさらなる一体感を育み、江東区民であることの喜びと誇りを持てるまちの実現に向けて取り組んでいきます。
- 2030年代半ばの開業を見据え、地域住民や地元企業とともに沿線各駅周辺のまちづくりに取り組むことで、地域資源を活かしながら、新たなにぎわいを創出し、人や地域を相互につなぐ、区の一体的な発展を目指します。

区民が安全・安心に暮らせる 災害に強いまちづくり

- 激甚化・頻発化する集中豪雨や地震等の災害による被害を最小限に抑えるため、さらなる建築物の耐震化、不燃化の促進、救護体制の確立など総合的な視点から対策を進めていきます。
- すべての区民が災害を「我が事」として捉え適切な行動につなげるため、防災意識を醸成するとともに、自主防災組織(災害協力隊)への支援など、家庭や地域における防災の取り組みを促進します。



II 重点プロジェクト

本計画の達成に向けて、分野ごとの重点的に取り組むべき課題や、施策単独で解決できない横断的な課題に対応するため、7つの「重点プロジェクト」を掲げ、推進していきます。

7つの重点プロジェクト

重点1

水彩・環境都市づくり

重点2

こどもたちが希望を持てるまちづくり

重点3

地域の活力を生み出すまちづくり

重点4

誰もが安心して住み続けられる社会づくり

重点5

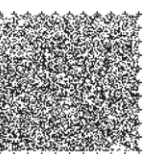
持続的に発展するまちづくり

重点6

臨海部のまちづくり

重点7

区の魅力を発掘・発信し続けるまちづくり



水彩・環境都市づくり

目指す姿

江東区内の豊かな河川や運河、緑などを効果的に活用し、さまざまな主体と取り組みを連動させることで、水彩都市におけるにぎわいや、みどり豊かなうるおいのあるまちを形成するとともに、「ゼロカーボンシティ江東区」を実現するため、「水彩・環境都市づくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

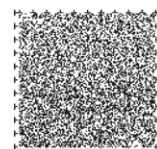
取り組み

1. 水辺と緑に彩られた魅力あるまちの形成

- みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現に向けて、区民や事業者が水辺と緑に関する活動に参加しやすい環境を充実させ、多様な主体による水辺と緑のまちづくりを推進します
- 水辺や緑に親しめる散歩道や公園等の整備を進め、緑豊かでうるおいのあるまちなみを形成します
- 生物多様性に対する区民・事業者の理解を醸成するとともに普及啓発を推進します。また、水辺や緑の整備によるエコロジカルネットワークを形成し、生物の生息空間を確保します

2. 環境負荷の少ない地域づくり

- こどもを含めた区民一人ひとりが環境に配慮した行動に積極的に取り組めるよう、環境について学ぶ機会を充実させ、区民のエコ意識の向上を図ります
- 「ゼロカーボンシティ江東区」の実現に向けて、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー化によるCO₂排出量の削減及び積極的な木材利用の推進など、多様な主体による脱炭素化に取り組みます
- ごみの減量・分別・資源化の徹底に向けた普及啓発に取り組み、環境負荷の少ない持続可能な資源循環型地域社会を形成します
- ごみのポイ捨て防止や喫煙マナーの向上に取り組み、美しいまちづくりを推進します



こどもたちが希望を持てるまちづくり

目指す姿

未来を担うこどもたちが健やかに成長できる環境が整った社会の実現に向け、就学前の教育・保育環境の充実や保護者のサポート、学校教育の充実、こどもたちの居場所づくりなど、切れ目のないこども・保護者への支援を充実するため、「こどもたちが希望を持てるまちづくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

取り組み

1. 安心してこどもを産み、育てられる環境の充実

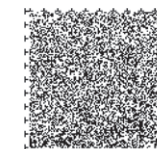
- こどもと子育て家庭が孤立することなく、安心して暮らすことができるよう、誰もが抱える妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みに寄り添いながら、切れ目のない出産・子育て支援に取り組みます
- 今後も待機児童ゼロの継続に向けて、引き続き、地域の保育需要を注視するとともに、医療的ケア児の受け入れや、一時預かりサービスなど保育サービスの充実を図ります
- 保護者が安心してこどもを預けることができるよう、区内保育所に対し保育のスキルアップ支援を行い、保育の質の向上を図ります
- 地域の子育て支援拠点として子ども家庭支援センターを整備します
- きめ細かで切れ目のない児童相談体制を構築するため、各子ども家庭支援センター、保健相談所、地域等関係機関との連携強化を図ります。さらに虐待の未然防止や早期発見から、児童の自立支援までの一貫した支援体制を構築していきます。

2. 生きる力を育む魅力ある教育の充実

- 学習用端末等のICT機器を効果的に活用した授業・学習を推進し、「主体的に学び続ける力」を育む特色ある教育を充実します
- 障害の有無等でこどもを区別せず、支援ニーズの多様化に合わせて、インクルーシブ教育を推進するとともに、個に応じたよりきめ細かな教育支援を充実します
- 休日の学校部活動の地域への完全移行を目指すとともに、学校を拠点とした地域・家庭・学校の連携・協働を推進するため、地域学校協働本部の充実やコミュニティ・スクールの導入を着実に進めます
- 良好な教育環境を確保するため、教育施設等の計画的な整備や改修を進めます

3. こどもの未来を育む地域社会づくり

- こどもの視点に立った安全で健やかに過ごせるこどもの居場所づくりを進めます
- 経済的な困窮、いじめ、不登校、ひきこもり、ヤングケアラーなど、社会的に困難を抱えるこども・若者やその家族に対して、社会的孤立を防ぐため、重層的な支援を推進します



重点プロジェクト3

地域の活力を生み出す まちづくり

目指す姿

地域住民が主体的に多様化・複雑化する地域課題に向き合うとともに、多様な主体が持つアイデアやノウハウなどを融合させ、新たな価値を創造するとともに、地域と企業が元気になる支援に取り組むため、「地域の活力を生み出すまちづくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

取り組み

1. 健全で活力ある地域産業の育成

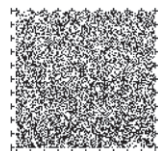
- 急速に変化する社会情勢に対応できるよう、専門家の活用や産業支援機能を拡充するとともに、江東ブランドの多様な魅力の発信強化や交流促進など、区内産業のさらなる活性化に向けた支援に取り組めます
- 中小企業の後継者や働き手不足に対応できるよう、求職者と求人のマッチングによる人材確保や、人材育成を図るための研修等各種講座を開催するなど、多角的な支援に取り組めます

2. 笑顔あふれる地域社会づくり

- 町会・自治会、NPO、ボランティア団体等の主体性を尊重しながら、自主的な地域活動を促進するとともに、多様な主体が連携して、地域課題に対応できる環境づくりに取り組めます
- コミュニティ活動の意義や活動内容に関する情報を確実に提供することで、コミュニティ活動への関心を持ってもらい、参加を促します
- 人生100年時代において、急激に変化する社会に適切に対応し、精神的にも豊かな暮らしを送るため、一般教養や文化、歴史、趣味など、年齢を問わず、誰もが参加できる多種多様な講座を実施するとともに、ICTを活用することで学びたいときに、学べる環境づくりに取り組めます
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として創出されたレガシーを引き継ぎ、世代や障害の有無にかかわらずスポーツを楽しめるよう、イベント等を開催するとともに、団体と連携したスポーツ観戦やボランティアなど多様な関わり方を確保し、誰もがスポーツに親しむ環境づくりに取り組めます

3. 女性をはじめ、誰もが輝けるまちづくり

- あらゆる偏見や差別をなくし、すべての人が尊重される多様性を認め合う(ダイバーシティ)社会の実現に向け、人権意識の醸成や学習機会の提供に取り組めます
- 固定的な性別役割分担意識の解消に向けて、啓発事業の実施や区民を対象とした学習事業の充実を図ります
- 男女だけではなく多様な性を含めたすべての人が自分らしく暮らせるよう、取り組みを推進します
- 区内在住外国人への支援体制の充実や地域での交流の促進など、多文化共生社会を推進します



重点プロジェクト4

誰もが安心して 住み続けられる社会づくり

目指す姿

少子高齢化や核家族化の進展などにより、支えあいの基盤が弱くなっている中で、誰もが世代や分野を超えてつながることで地域とともに支えあい、健康で安心してその人らしい生活をおくることができる社会の実現に向け、「誰もが安心して住み続けられる社会づくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

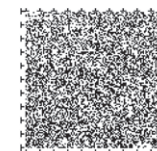
取り組み

1. 誰もが安心して、自分らしく暮らせる福祉施策の推進

- 誰もが安心して、住み慣れた地域で生活できる環境づくりに取り組めます
- 人生100年時代において高齢者自身の知識、経験を活かし、活躍できるよう取り組みを推進します
- 特別養護老人ホームなどの高齢者施設の整備推進及び在宅サービスの適切な利用を促進することで、高齢者が地域で安心して生活できる環境を整えます
- 障害者が住み慣れた地域で、自立した生活を送ることができるよう、障害者グループホーム等の障害者施設を整備することにより、障害者の自立を支援し、「親亡き後」も地域で安心して心豊かに暮らせる環境づくりを推進します
- あらゆる生活上の困り事を抱える区民が孤立することなく、地域で安心して生活できるよう、分野を超えた包括的な支援体制を構築します
- 福祉人材・事業者の確保を図るとともに、相談・育成支援により福祉人材の定着と専門性の向上を図ります

2. 健康で安心して生活できる保健・医療体制の充実

- 区民が主体的に生活習慣の改善、生活習慣病対策に取り組めるよう、禁煙支援やICTを活用した運動・スポーツ習慣の形成支援など、健康づくりの普及啓発、相談支援及び、各種がん検診等健康診査を受診できる環境づくりに取り組めます
- こころの健康に関する普及啓発を行うとともに、関係機関と連携し、早期に不安や悩みを相談できる支援体制を充実します
- 区民が適切な医療を必要な時に受けられるよう、急性期・回復期から在宅医療に至るまで、切れ目のない医療連携体制の強化や、かかりつけ医の普及を図ります
- 定期予防接種の確実な実施により、感染症の発生・まん延を防止するとともに、必要な人に必要な情報が届くよう、感染症予防策の周知啓発を強化します



持続的に発展するまちづくり

目指す姿

各地域における都市機能の再生・強化を図るとともに、区民一人ひとりにとって良好で快適な都市環境を整えるため、「持続的に発展するまちづくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

取り組み

1. 地域の特色を活かしたまちづくり

- 「江東区都市計画マスタープラン2022」に基づき、区民・事業者・地権者などによる主体的活動(エリアマネジメント)の支援を行い、地域の実情に即したまちづくりを支援・推進していきます
- 豊かな水辺と緑、歴史的・文化的な資源など区の特色を生かした魅力ある景観形成を促進します

2. 快適な暮らしを支えるまちづくり

- 区内住戸数の8割以上を占めるマンションの建設時誘導と維持管理・建替の支援により、公開スペース、防災・環境性能の確保を進めるとともに、多様な世代・世帯交流や地域コミュニティの形成を促し、住環境の良質化と再生を図ります
- 老朽化した道路・橋梁・街路灯等について、計画的な維持管理に取り組み、安全で快適な道路環境の整備を進めます
- 安心を実感できる交通環境を確保するため、自転車利用環境の向上や区民の自転車利用に関する交通安全意識の醸成を図ります
- 全ての人にとって利便性・安全性・快適性の視点を取り入れた交通環境を確保するため、地域の移動手段に関するマスタープランとなる「地域公共交通計画」の策定に向けた検討を進めるとともに、区民の移動実態やニーズの変化に応じた、交通手段の導入についても検討を進めます

臨海部のまちづくり

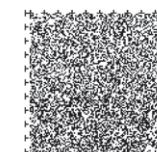
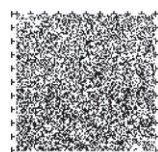
目指す姿

臨海部が有する多様で魅力的な資源やポテンシャルを最大限に活かし、時代の流れを適切に捉え、新たなにぎわいを創出するとともに、水と緑に囲まれた豊かな環境の中で多くの区民にとって憩いの場となるよう、「臨海部のまちづくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

取り組み

1. 次世代を見据えたまちづくりの推進

- 本区が主体的に、臨海部におけるまちづくりのあり方を描き、東京都の「東京ベイeSGプロジェクト」や「東京ベイeSGまちづくり戦略」などの計画に基づく取り組みに対しても、都と連携しつつ、適宜適切に本区の意見・要望を積極的に発信・反映していきます
- 東京国際クルーズターミナルや豊洲 千客万来等、国内外から多くの観光客が来訪していることを踏まえ、本区の観光施策に活用していくとともに、MICE関連施設やレクリエーション等の多様な都市機能を誘導し、住環境の調和を図りながら、臨海部のまちづくりを推進します
- 中央防波堤埋立地について、東京2020大会のレガシーである海の森水上競技場、海の森公園を活用しつつ、水と緑豊かな環境の中で多くの区民がスポーツやレジャーを楽しむことができる憩いの場となるよう、将来のまちづくりに向けた取り組みを着実に進めていきます
- 臨海部の魅力を最大限に発揮させるため、交通事業者等と連携・協力してアクセス性や回遊性を向上させる取り組みを進めます
- 今後の開発動向や人口動態、区民ニーズを踏まえながら、持続的なまちづくりに向けて、必要な公共施設について整備手法や場所の確保を含め検討を進めます



重点プロジェクト7

区の魅力を発掘・発信し 続けるまちづくり

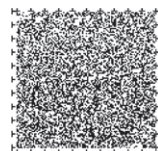
目指す姿

区内外へ江東区の魅力を積極的かつ戦略的にプロモーションすることで、多くの人が江東区に訪れてみたい、江東区に住んでみたい、住み続けたいと思ってもらう取り組みを進めるため、「区の魅力を発掘・発信し続けるまちづくり」を重点プロジェクトに掲げ、推進していきます

取り組み

積極的かつ戦略的なシティプロモーションの推進

- 水辺・緑、神社・仏閣やオリンピック・パラリンピック競技施設のほか、食、アート、商店街、下町に息づく人と人とのつながり等多様な江東区の魅力を積極的かつ戦略的に発信します
- 地域の多様な魅力を発掘するとともに、「江東区版ふるさと納税」を活用して江東区の魅力素材である「コト(体験)」や「モノ(物品)」を広く発信し、区のブランドイメージの向上を図ります
- 区が持っている多様な観光資源を結び、誰もが楽しめる区内周遊型の観光事業の展開を図ります
- 本区の魅力を効果的に区外に発信するため、観光協会や関連団体と連携し、映画やドラマ等の映像作品のロケを誘致するとともに、撮影が円滑に行われるよう支援します
- 区の持つ魅力資源を活用したイベントを開催する等、区内外から多くの人々が訪れるにぎわいづくりを推進します



目指すべき江東区の姿 施策の大綱

施策

1 水と緑豊かな 地球環境にやさしいまち

- 1 みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現
- 2 地球温暖化対策と環境保全
- 3 持続可能な資源循環型地域社会の形成

2 未来を担う こどもを育むまち

- 4 良質で多様な保育サービスの充実
- 5 みんなで取り組む子育て家庭への支援
- 6 一人一人に向き合う学校教育の充実
- 7 多様なニーズに応じた教育環境の充実
- 8 こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり
- 9 次代を担う青少年の健全育成の推進

3 区民の力で築く 元気に輝くまち

- 10 魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成
- 11 人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化
- 12 多様性を認め合う(ダイバーシティ)社会の実現
- 13 生涯にわたり学習できる環境の充実
- 14 スポーツを楽しめる環境の充実
- 15 文化・歴史の継承と観光振興

4 ともに支えあい、 健康に生き生きと 暮らせるまち

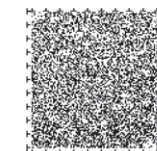
- 16 切れ目のない支援による母子保健の充実
- 17 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実
- 18 感染症対策と生活衛生の確保
- 19 高齢者支援と活躍の推進
- 20 障害者支援と共生社会の実現
- 21 地域福祉と生活支援の充実

5 住みよさを実感できる 世界に誇れるまち

- 22 計画的なまちづくりの推進
- 23 良好な住宅の形成と住環境の向上
- 24 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備
- 25 災害に強い都市の形成
- 26 地域防災力の強化
- 27 犯罪のないまちづくり

計画の実現に向けて

- 1 開かれた区政と区民の参画・協働の実現
- 2 DXによる区民サービス向上と職員の育成
- 3 効率的かつ自主・自律的な区政運営の推進



大綱1 水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

1 みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現

目指す姿 豊かで親しみのある水辺と緑の空間が整備され、区民・事業者・区の連携により、うるおいあふれる魅力あるまち、みどりの中の都市「CITY IN THE GREEN」が実現しています。

代表指標

水辺と緑に満足している区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
72.7%	80%

取組方針

1. みんなでつくる水辺と緑
2. 水辺と緑のネットワークの形成
3. 公共施設の緑化
4. 生物多様性の保全

2 地球温暖化対策と環境保全

目指す姿 省エネルギーの更なる推進や再生可能エネルギー等の利用が進み、脱炭素社会に向けて取り組みを進めています。また、区民・事業者・区が連携して環境を意識した取り組みを行い、快適で暮らしやすい生活環境を実現しています。

代表指標

区内の年間CO₂排出量

現状値(平成25年度)	目標値(12年度)
3,360千t-CO ₂	1,680千t-CO ₂

取組方針

1. みんなで取り組むエコ意識の向上
2. 再生可能エネルギーの普及促進と省エネルギー対策
3. 環境汚染の意識啓発と防止
4. まちの美化推進

3 持続可能な資源循環型地域社会の形成

目指す姿 区民・事業者・区が、適切な役割分担の下で自ら積極的に5R（リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル）に取り組み、環境負荷の少ない持続可能な資源循環型地域社会が実現されています。

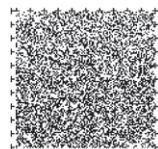
代表指標

区民1人当たり1日の資源・ごみの発生量

現状値(5年度)	目標値(11年度)
595g	580g

取組方針

1. 持続可能な資源循環型地域社会実現に向けた啓発と情報発信
2. 5R(リフューズ・リデュース・リユース・リペア・リサイクル)の推進
3. ごみの適正処理と資源化の一層の促進
4. 事業系廃棄物の減量



大綱2 未来を担うこどもを育むまち

4 良質で多様な保育サービスの充実

目指す姿 保育施設が適切に整備されているとともに、良質で多様な保育サービスが安定的に提供され、安心してこどもを産み、育てることができています。

代表指標

保育所利用者(保護者)の満足度

現状値(5年度)	目標値(11年度)
94.5%	95%

取組方針

1. 待機児童の解消
2. 良質かつ多様な保育サービスの提供

5 みんなで取り組む子育て家庭への支援

目指す姿 行政と地域が協働し社会全体で子育て家庭を支えることで、孤立した子育て環境が解消され、誰もが喜びを感じながら子育てし、こどもたちが健やかに成長しています。

代表指標

地域に見守られて子育てしていると感じる保護者の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
57.4%	75%

取組方針

1. 子育て支援サービスの充実
2. 子育て家庭への経済的支援・自立支援
3. 児童虐待の未然防止と虐待対応力の強化

6 一人一人に向き合う学校教育の充実

目指す姿 一人一人の児童・生徒(幼児を含む)に向き合った学校教育が行われ、確かな学力・思いやりの心・健康な身体が育まれています。

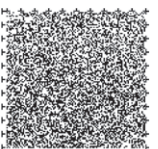
代表指標

江東区では児童・生徒一人一人に向き合った教育を推進していると考える保護者の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
32.1%	45.3%

取組方針

1. 学習内容の充実
2. 思いやりの心の育成
3. 健康・体力の増進
4. 教員の資質・能力と学校の組織力の向上



7 多様なニーズに応じた教育環境の充実

目指す姿 学校、地域、家庭及び関係機関が連携・協働し、全ての児童・生徒が明るくのびのび通うことができる教育環境を実現しています。

代表指標

学校生活は楽しいと思う児童・生徒の割合

現状値(5年度)	目標値(11年度)
90%	100%

取組方針

1. 多様な教育ニーズに応じた教育支援の推進
2. いじめ・不登校対策等の充実
3. 学校・地域・家庭の連携の推進
4. 教育施設の整備・充実

8 こどもが安全に過ごせる居場所・環境づくり

目指す姿 地域住民・団体と区が一体となり、こどもの安全・安心な居場所・環境を構築することにより、こどもたちが健やかに成長しています。

代表指標

こどもの安全・安心な居場所があると
感じている区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
41.5%	64%

取組方針

1. こどもが安全で健やかに過ごすことができる居場所の確保
2. こどもの安全を確保する地域環境の創出

9 次代を担う青少年の健全育成の推進

目指す姿 家庭、学校、青少年関係団体及び行政等がそれぞれの役割を果たすとともに、相互に協力・連携し、青少年の健全育成に向けて地域全体で取り組む社会が実現しています。

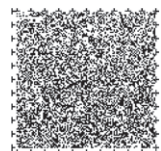
代表指標

青少年が健全に育つことができる環境が
整っていると思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
20.6%	50%

取組方針

1. 青少年が活動できる場の提供
2. 青少年健全育成の担い手の養成・確保
3. 関係機関・団体との連携強化による健全育成の推進
4. 青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備



大綱3 区民の力で築く元気に輝くまち

10 魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成

目指す姿 区内中小企業では、多様な人材がやりがいを持って生き生きと働いており、経営力や競争力を培うことで区内の産業が活性化しています。また、地域の拠りどころとして区民生活の根幹を支え、地域コミュニティの核となる魅力ある商店街が形成されています。

代表指標

区内の企業やお店が元気に活動していると思う
区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
45.3%	60%

取組方針

1. 経営力・競争力の強化
2. 人材の確保・育成と事業承継
3. 創業への支援
4. 地域に根ざした商店街の振興

11 人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化

目指す姿 地域のつながりが深まり、世代や国籍を問わない誰もが参加しやすい魅力的な活動が充実する、明るく住みよい地域社会が実現されています。

代表指標

この1年間に地域活動に参加した区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
15.8%	50%

取組方針

1. 多様なコミュニティ活動への参加の促進
2. コミュニティ活動を支える環境整備
3. 地域・世代・国籍を超えた交流・共生の推進

12 多様性を認め合う (ダイバーシティ)社会の実現

目指す姿 全ての区民がお互いの人権を尊重し、性別、年齢、国籍、価値観、生き方など様々な違いを認め合い、自分らしく生きることができる社会を実現しています。

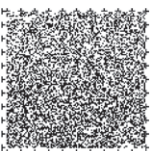
代表指標

江東区は多様性を認め合い、誰もが尊重され、
暮らしやすいまちであると思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
44.8%	80%

取組方針

1. 人権と多様性を尊重する意識の醸成
2. 男女共同参画の推進
3. ワーク・ライフ・バランスの推進
4. 異性に対するあらゆる暴力の根絶



13 生涯にわたり学習できる環境の充実

目指す姿 区民が主体的に生涯学習に取り組み、習得した成果を地域に活かせる環境が整備されています。

代表指標

趣味や学習などの集まりに参加している区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
13.5%	20%

取組方針

1. 生涯学習の促進
2. 図書館サービスの充実

14 スポーツを楽しめる環境の充実

目指す姿 こどもから高齢者まで世代や障害の有無にかかわらず、身近にスポーツを楽しめる機会と環境が確保され、スポーツの持つ力により、誰もが生き生きと暮らせる地域社会が形成されています。

代表指標

週1回以上スポーツ・運動を行う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
49.5%	70%

取組方針

1. 区民のスポーツ活動の促進
2. スポーツをしやすい環境の整備

15 文化・歴史の継承と観光振興

目指す姿 歴史や伝統・芸術文化などが次世代に継承されるとともに、身近に親しめる機会が確保されています。また、情報発信を強化するとともに、魅力的な観光資源を発掘・開発することで、区内外から多くの観光客が訪れるまちが実現しています。

代表指標

江東区は魅力的な文化観光資源があると思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
87.4%	90%

取組方針

1. 伝統文化の保存と継承
2. 芸術・文化活動の支援
3. 地域資源を活用した観光振興



16 切れ目のない支援による母子保健の充実

目指す姿 全ての親と子に妊娠期から乳幼児期にわたる切れ目のない出産・子育て支援が行われ、妊産婦とその家族が安心してこどもを産み健やかに子育てできる環境が整っています。

代表指標

母子保健サービスが充実していると思う保護者の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
70.7%	75%

取組方針

1. 妊娠・出産・子育て等に関する不安の軽減
2. 健康診査と相談機会の充実

17 健康づくりの推進と保健・医療体制の充実

目指す姿 区民が正しい知識と情報を得て、自ら健康づくりに取り組める環境が整備されています。病気になっても、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けられるよう、必要な保健・医療サービスが受けられる体制が整っています。

代表指標

自分は健康だと思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
65.5%	73%

取組方針

1. 健康教育・相談支援体制等の充実
2. 疾病の早期発見・早期治療
3. 保健・医療体制の充実と連携の促進

18 感染症対策と生活衛生の確保

目指す姿 区民の生命や健康を脅かす感染症に対し、関係機関と連携した迅速で適切な対応により、発生・拡大が防止されています。また、生活衛生の確保が図られ、区民が快適で安全・安心に暮らせる環境が実現されています。

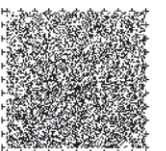
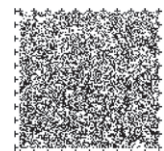
代表指標

「手洗い」「咳エチケット」を実施している区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
93.2%	95%

取組方針

1. 感染症対策の充実
2. 生活衛生の確保



19 高齢者支援と活躍の推進

目指す姿 高齢者が年齢にかかわらず、生き生きと活躍できる社会が実現されています。あわせて、介護予防、生活支援、介護、医療、住まいが包括的に確保され、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生活できる環境が整っています。

代表指標

生きがいや幸せを感じている高齢者の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
64.2%	75%

取組方針

1. 高齢者の活躍の場づくりや地域活動の促進
2. 地域包括ケアシステムの強化
3. 高齢者の生活の場の安定的確保

20 障害者支援と共生社会の実現

目指す姿 障害のある人もない人も、ともに支えあい、自己の意思決定に基づいて、地域で安心して暮らすことのできる共生社会が実現しています。

代表指標

障害者が社会参加しやすいまちだと思える区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
22.5%	35%

取組方針

1. 障害者の自立・社会参加の促進
2. 障害者施設の整備・充実

21 地域福祉と生活支援の充実

目指す姿 誰もが、地域の福祉ネットワークにより、世代や分野を超えて丸ごとつながり、支えあいながら安心して暮らすことのできる環境が整っています。また、適切な支援を通して、区民の自立した生活が進んでいます。

代表指標

身近に生活の相談をすることができる人がいる区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
71.0%	85%

取組方針

1. 地域を包括的に支援する体制の充実
2. 福祉人材・事業者の確保・育成と質の向上
3. 権利擁護の推進
4. 健康で文化的な生活の保障

大綱5 住みよさを実感できる世界に誇れるまち

22 計画的なまちづくりの推進

目指す姿 地域特性を活かし、安全性、快適性、利便性を備えたまちづくりを推進し、誰もが暮らしやすいまち、美しいまち並みを実現しています。

代表指標

地域の特色を活かしたまちづくりが進んでいると思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
47.1%	55%

取組方針

1. 計画的な土地利用の誘導
2. 区民とともに進めるまちづくり
3. 魅力ある景観形成
4. ユニバーサルデザインの推進



23 良好な住宅の形成と住環境の向上

目指す姿 多様なライフスタイルやライフステージに応じて住み続けられる、快適で安心なまちづくりが広がっており、地域と調和のとれた住環境が実現されています。

代表指標

住環境に満足している区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
74.8%	80%

取組方針

1. 多様なニーズに応じた住宅確保の支援
2. 良好な住環境の支援・誘導

24 便利で安全な道路・交通ネットワークの整備

目指す姿 道路環境の整備、南北交通など公共交通網の充実、交通安全意識の普及啓発などが図られ、全ての人にとって利便性・安全性・快適性の視点が取り入れられた交通環境が整備されています。

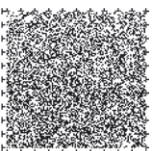
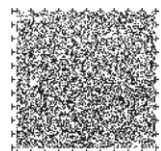
代表指標

区内の移動環境に対する区民の満足度

現状値(6年度)	目標値(11年度)
58.0%	66%

取組方針

1. 安全で快適な道路の整備
2. 安心を実感できる交通環境の整備
3. 公共交通網の充実



25 災害に強い都市の形成

目指す姿 地震や火災、洪水や集中豪雨などの各種災害に強いまちが実現しています。

代表指標

災害に強いまちづくりが進んでいると思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
31.1%	40%

取組方針

1. 耐震・不燃化の推進
2. 水害対策の推進



26 地域防災力の強化

目指す姿 「自助・共助・公助」の取り組みにより、個人の防災対策や地域における防災活動が促進されるとともに災害時の救助救援体制等が確立され、地域防災力が強化されています。

代表指標

「災害時に必要な備えができている」区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
40.6%	75%

取組方針

1. 防災意識の向上(自助)
2. 地域の防災活動・救助救援体制の強化(共助)
3. 災害対応力の強化(公助)

27 犯罪のないまちづくり

目指す姿 区民、区、関係機関が連携・協力して、犯罪被害のないまちを実現しています。

代表指標

治安が良いと思う区民の割合

現状値(6年度)	目標値(11年度)
64.7%	70%

取組方針

1. 防犯意識の醸成と地域防犯力の向上
2. 安全で安心な消費生活の実現



計画の実現に向けて

実現1 開かれた区政と区民の参画・協働の実現

目指す姿 区民が必要とする情報を分かりやすく公開し、透明性と公正さを兼ね備えた区政運営を行うことにより、区民、NPO、ボランティア、大学、事業者等地域の多様な主体と区が連携し、それぞれの特色や強みを発揮しながら、地域の課題を解決していきます。

- 取組方針**
1. 開かれた区政運営による透明性の向上
 2. 区民参画と協働の推進

実現2 DXによる区民サービス向上と職員の育成

目指す姿 人口増加やまちの変化に伴う、区民ニーズの多様化・複雑化に的確に対応するため、未来を着実に捉え、区民にとって便利で質の高いサービスを提供します。

- 取組方針**
1. DXの推進
 2. 窓口サービスの向上
 3. 職員の育成

実現3 効率的かつ自主・自律的な区政運営の推進

目指す姿 区政を取り巻く状況の変化に柔軟に対応しつつ、確固たる財政基盤を基にして、効率的かつ自主・自律した区政運営を展開していきます。

- 取組方針**
1. 効率的な区政運営の推進
 2. 財政確保と持続可能で安定的な財政運営のための基盤の強化
 3. 公有財産の適切な管理と有効活用
 4. 地方分権の推進